

令和7年度大学・高専機能強化支援事業
(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和7年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	福岡女学院大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	福岡
大学全体の総収容定員	2,284 名 ※令和6年5月1日時点		
学部学科 組織構成	人文学部（現代文化学科、言語芸術学科、メディア・コミュニケーション学科） 人間関係学部（心理学科、子ども発達学科） 国際キャリア学部（国際英語学科、国際キャリア学科）		
事業計画名	福岡女学院大学情報工学部設置計画		

2. 事業概要

第6期科学技術・イノベーション基本計画に即し、高等教育機関の社会的使命として「Society 5.0を実現するための人材育成」を目的として、「情報系人材の大幅な需要増による人材不足への対応」と「文理分断からの脱却と理数系の学びに関するジェンダーギャップの解消」を目指しながら、社会のDX化推進に貢献する女性技術者の育成を行う。このために、徹底した基礎リテラシーと実践教育による基本資質に支えられた技能の修得と、計算論的思考（Computational Thinking）とプログラミング技能を修得したシステム・エンジニア（SE）の養成を柱とする基礎から応用へとつながる高度専門教育、英語力・協働力・課題探索力を涵養する総合知教育を設定した体系的なカリキュラムによる専門教育を開始する。

これに伴い、福岡市が推進する情報関連産業・IT・ナノテクノロジー推進事業「エンジニアフレンドリーシティ福岡」との連携、法人・IT関連企業及び近隣の情報系学部を擁する大学との連携を推進し、情報関連分野における多面的で包括的な総合教育を実現する。

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和 9 年度					
認可申請・届出の別	認可申請					
改組内容	学部の新設					
設置等組織名	情報工学部情報システム学科					
設置等組織の学位分野	工学関係	-	-	-	-	-
当該学部等の所在地	福岡市南区日佐					
入学定員	新設予定					
収容定員	新設予定					
入学定員の増加数	50 名					
他学部等の入学定員の減少数	50 名					



事業計画名 福岡女学院大学 情報工学部 情報システム学科（仮） 設置計画

基本情報

改組予定年度	令和9年度	設置等組織名	情報工学部 情報システム学科（仮）	入学定員増数（合計数）	50名
所在地	福岡県福岡市	改組内容	学部の新設	入学定員減数（合計数）	50名

<社会や地域のニーズ・課題>

- ジェンダーギャップを解消
- Society 5.0を牽引するための女性人材育成
- 情報系人材の大幅な需要増による供給不足解消
- 文理分断からの脱却

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>

- 情報工学という女性がマイノリティである分野を、女子大という暗黙裡または潜在的差別から解き放たれエンパワーメントされる環境で、専門知識や技能のみならず、自尊心、自立心、指導力などの態度や志向を獲得
- Society 5.0の基盤を成す情報工学人材養成によって、「人に寄り添うプログラムの開発」を基本とする人間理解に基づく高度情報社会の構築に寄与
- 幅広い視点（ダイバーシティ実現、少子高齢化対策、危機管理、ウェルビーイング向上など）で情報技術を活用できる女性人材育成
- 英語力・協働力・課題探索力を涵養する総合知教育を設定した体系的なカリキュラムによる専門教育の実現

<教育内容・育成する人材像>

- より良き人間中心の社会の構築へ向けて、他者と協働しながら次の時代での社会貢献を果たす女性として、文理融合および男女共同参画の視点にて情報工学を探究し豊かな社会の到来への一助となる人材
- 計算論的思考（Computational Thinking）とプログラミング技能を修得したDX等のIT活用推進者の養成を柱とする基礎から応用へとつながる高度専門教育カリキュラム構造
- 基礎リテラシー教育と徹底した実践的な応用教育による基本資質に支えられた技能・態度の修得

<連携を通じた教育体制の基盤>

- 福岡市「エンジニアフレンドリーシティ福岡」、法人・IT関連企業及び近隣の情報系学部を擁する大学との連携推進

<多様な入学者の確保>

- 高等学校での文系・理系別に関わらず受験可能となる受験科目の選択制導入や総合型選抜の活用による複数回入試を実施
- さまざまな指向性を持つ高校生が関心を持つための広報活動を展開

人材育成の方針：確かな情報技術・データサイエンス技能・AI活用術を基盤とし、人優先の視点に基づく安全・安心の確保とウェルビーイング等の最大化に向けた未来を描くための情報工学技術者として社会に平和と豊かさをもたらす女性人材の育成

育成する人材像：システムエンジニア/組織内SE・DX担当/プロジェクトリーダー/プログラマー/Web系エンジニアなど、実社会での経験を積んだ後には、プロジェクトマネージャーや起業など、リーダーシップを発揮し、協働できる女性

Society 5.0を牽引する情報工学女性人材

